

平成 25 年 10 月 30 日
文 部 科 学 省

ESDに関するユネスコ世界会議について

1. 背景

2002年に開催された持続可能な開発に関する世界首脳会議（ヨハネスブルグ・サミット）において我が国の小泉首相（当時）から「国連持続可能な開発のための教育の10年（DESD）」について提案し、同年の第57回国連総会において、2005年から始まる10年を「国連DESD」とすることが決議された。国連DESDの最終年である2014年に日本政府とユネスコの共催でESDに関するユネスコ世界会議が我が国において開催される。

2. 目的

我が国を始め世界各国における国連DESDの活動を振り返るとともに、2014年以降のESD推進方策について議論し、ESDの更なる発展を目指す。

3. 開催概要

愛知県・名古屋市において閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合を開催する。それに先立ち、国連機関、研究者、学校関係者等各種ステークホルダーの会合を岡山市において開催し、その議論結果を愛知県名古屋市での会合に反映させる。

○愛知県・名古屋市

- ・閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合

日程：2014年11月10日（月）～12日（水）

会場：名古屋国際会議場

ユネスコ加盟195カ国から閣僚を含む約1000人規模の会合

※なお、11月13日（木）に国内関係者によるフォローアップ会合を開催

○岡山市

- ・ユネスコスクール世界大会

日程：2014年11月6日（木）～8日（土）

会場：ホテルグランヴィア岡山、国立大学法人岡山大学

国内外の高校生及び教員約1,000人が参加

- ・ユース・コンファレンス

日程：2014年11月7日（金）

会場：岡山国際交流センター

世界各国の18～35歳のESD実践者等100人が参加

- ・持続可能な開発のための教育に関する拠点の会議

日程：2014年11月4日（火）～7日（金）

会場：岡山コンベンションセンター

世界各国のESD実践者300人が参加

4. 「ESDに関するユネスコ世界会議」ロゴマークについて

世界会議の周知のため、ユネスコと日本政府はロゴマークを策定。



5. 「ESDスローガン」について

「ESDは自分に関係あるもの」という意識を啓発するため、文部科学省において、スローガンを策定。

スローガン：「あなたの毎日が、未来になる」

※趣旨 「自分たち一人一人が毎日身近なところから行動を起こすことが、持続可能な地球の未来につながる」

6. 「ESD QUEST」について

文部科学省は、ESDを分かりやすく説明する冊子を作成。

(参考URL) 「3. ESDストーリーブック」に掲載予定

<http://www.mext.go.jp/unesco/004/1339970.htm>

7. 「ESDに関するユネスコ世界会議」ウェブサイトについて

本年8月、ユネスコにおいて世界会議ウェブサイトを開設した。

(参考URL) 「ESDに関するユネスコ世界会議」ウェブサイト

<http://www.unesco.org/new/en/unesco-world-conference-on-esd-2014/>